

河川定期縦横断測量

距離標、観測データを入力し、断面を作成して属性を設定します。
その後、成果・図面を作成する流れで解説します。



※解説内容がオプションプログラムの説明で
ある場合があります。
ご了承ください。

目次

1. 現場データの作成	1
1-1 現場管理の起動	1
1-2 工区の作成	2
1-3 現場データの作成	3
2. 距離標の入力	4
2-1 距離標の座標の取り込み	4
3. 観測データの入力	6
3-1 観測データの取り込み	6
4. 断面作成	8
4-1 河川定期縦横断測量の作業データ作成	8
4-2 距離標から断面作成	9
5. 横断野帳	11
5-1 断面の選択	11
5-2 初期条件の設定（左岸）	12
5-3 電子野帳の取り込み（左岸）	13
5-4 初期条件の設定（右岸）	19
5-5 電子野帳の取り込み（右岸）	20
6. 横断現況	25
6-1 成果作成	25

7. 縦断現況	28
7-1 縦断現況の確認	28
7-2 縦断測量成果データの属性の設定	29
7-3 測量成果数値データのCSV出力	30
7-4 縦断測量成果整理表の出力	31
7-5 横断測量成果整理表の出力	32
8. 河川定期縦断図作成	33
8-1 河川定期縦断図の作成	33
8-2 作図設定	34
8-3 縦断図の丸め設定	36
9. 河川定期横断図作成	37
9-1 河川定期横断図の作成	37
9-2 作図設定	39
9-3 横断図の丸め設定	40
9-4 CADの終了	41

1

現場データの作成

現場管理を起動して、現場データを作成します。

1-1 現場管理の起動

現場管理を起動します。

ONEの起動方法には2種類あり、「現場管理」は現場データの管理画面を起動し、「プログラム」は現場データのメインメニューを起動します。

- 1 [現場管理] をダブルクリックします。

現場管理が起動します。



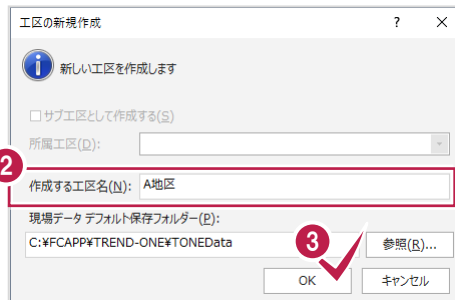
1-2 工区の作成

工区とは現場管理上に現場データを保存しておくフォルダーのようなイメージです。
現場データを年度や地区ごとに整理しておくことができます。
工区作成やデータの整理はデータ作成後でも可能です。

- 1 [ホーム] タブー [工区] グループー [工区作成] をクリックします。



- 2 [作成する工区名] に「A 地区」と入力します。



- 3 [OK] をクリックします。

画面左の工区一覧に追加されます。

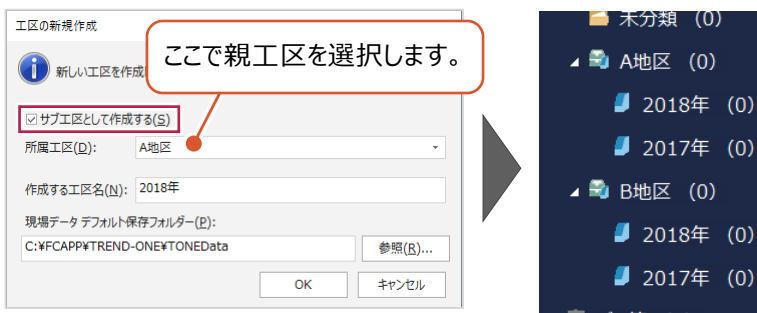


工区が追加されます。

補足

サブ工区について

[サブ工区として作成する] をオンにすると、階層をさらに細かく設定できます。



1-3 現場データの作成

作成した工区内に、現場を作成します。

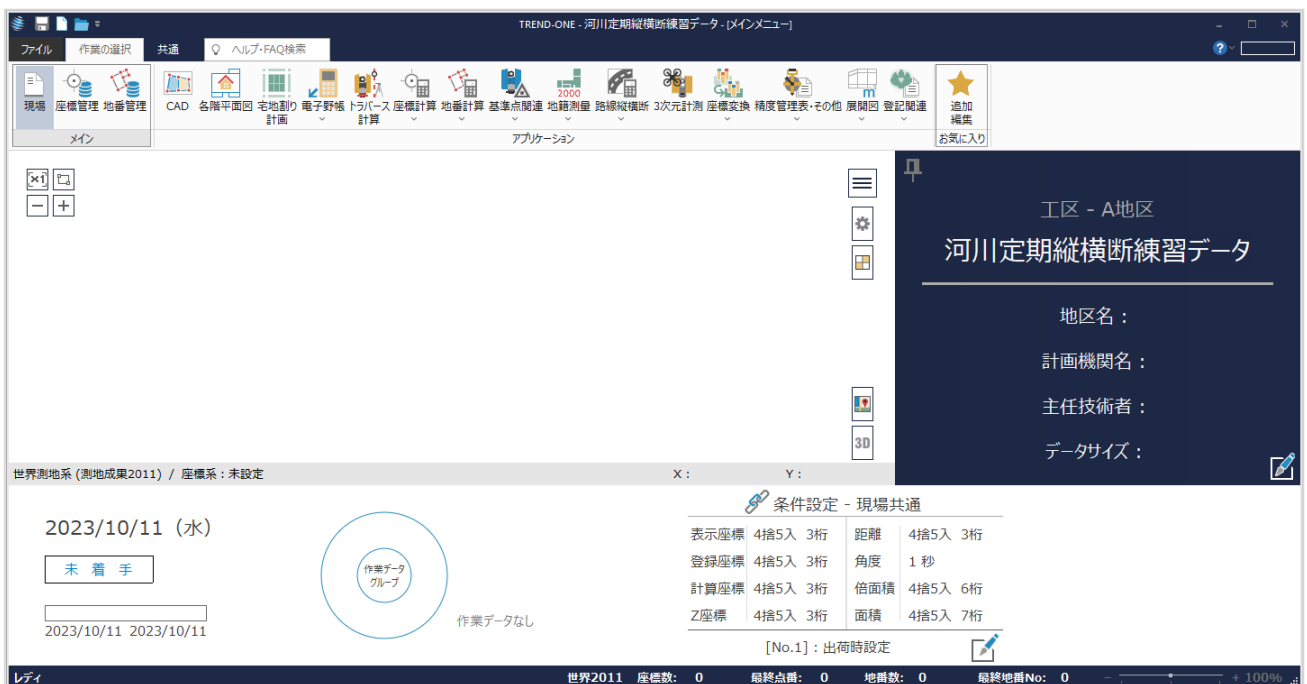
- 1 [ホーム] タブ - [現場作成] をクリックします。



- 2 [現場名] に「河川定期縦横断練習データ」と入力します。

The dialog box '現場の新規作成' (New Site Creation) is shown. The '現場名(N):' field is highlighted with a red box and contains the text '河川定期縦横断練習データ'. A red circle with the number '2' is next to this field. A callout box points to the field with the text '[現場名] は入力必須項目です。' (Site name is a required input item). Other fields include '工区名(A): A地区', '座標系(Z): 未設定', '工事番号(U):', '地区名(A):', '工期(I): 令和05年 10月 11日 ~ 令和05年 10月 11日', '計画機関名(Q):', '作業機関名(Q):', '主任技術者(T):', '所有者(3):', '立会者(4):', '隣接者(5):', '作業進捗(G): 未着手', and '計算日(C): 105% 10月 11日'. The 'OK' button is highlighted with a red checkmark.

- 3 [OK] をクリックします。
現場が開きます。



2

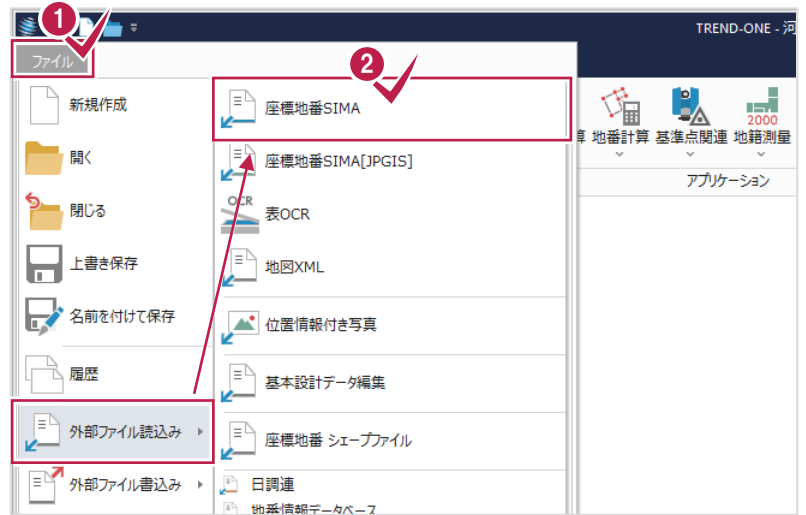
距離標の入力

距離標を入力します。

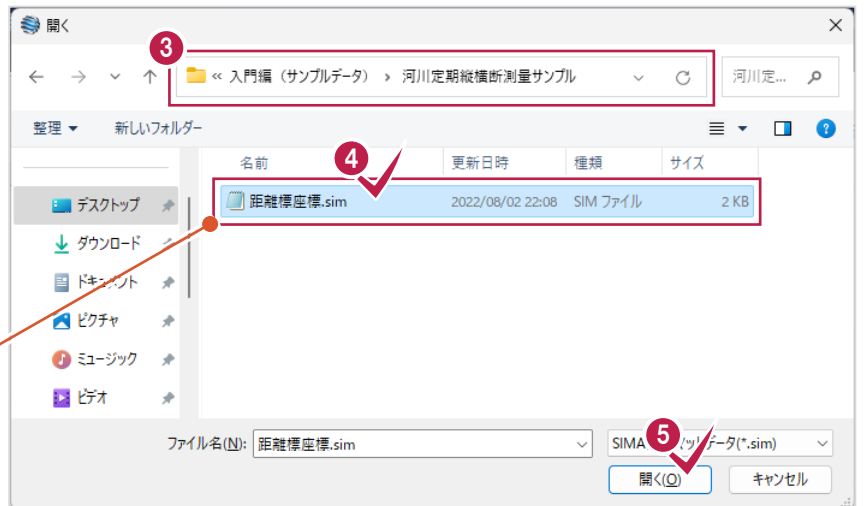
2-1 距離標の座標の取り込み

距離標の座標を取り込みます。

- 1 [ファイル] タブをクリックします。
- 2 [外部ファイル読み込み] - [座標地番 SIMA] をクリックします。

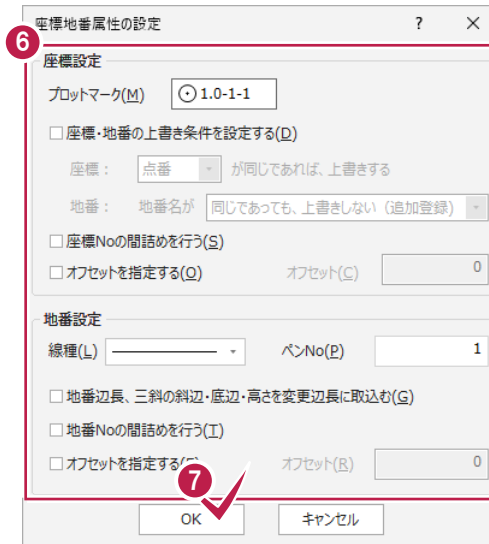


- 3 ファイルの場所を指定します。
- 4 「距離標座標.sim」を選択します。
- 5 [開く] をクリックします。



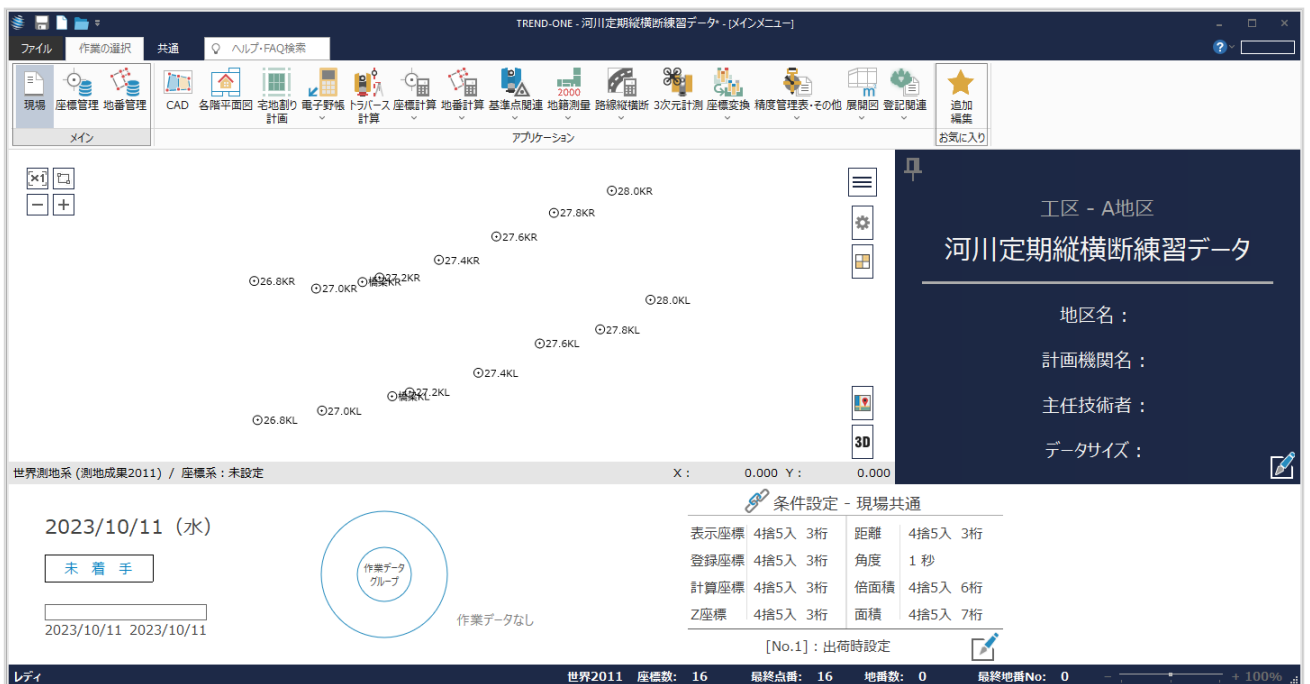
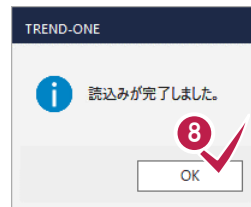
⑥ 座標、地番に関する設定を行います。

⑦ [OK] をクリックします。



⑧ [OK] をクリックします。

距離標の座標が取り込まれます。



3

観測データの入力

観測データを入力します。

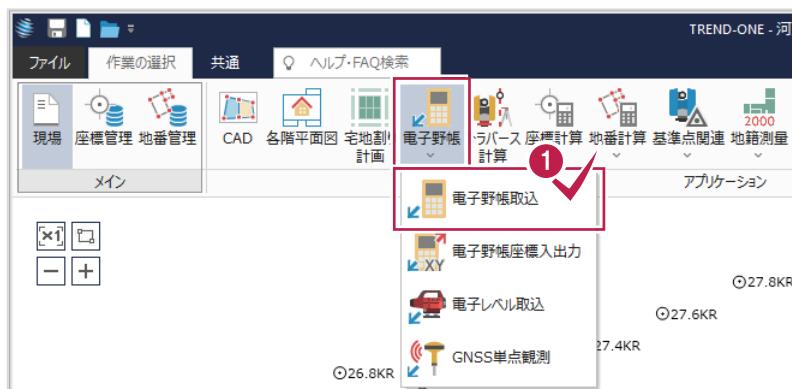
3-1 観測データの取り込み

電子野帳取込を起動して観測データを取り込みます。

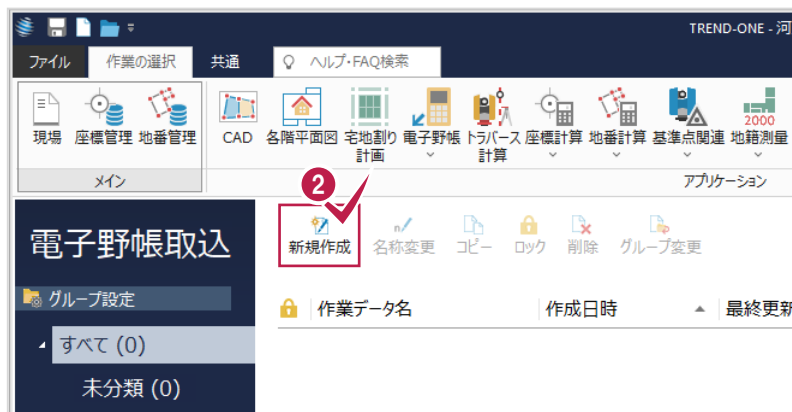
取り込み方法は、「器械とパソコンをケーブルで接続」や「メモリーカードなどからデータファイルを取り込む」などがあり、観測データは手入力することも可能です。

ここでは、標準フォーマットであるAPA形式のデータを読み込みます。

- 1 [作業の選択] タブ
[アプリケーション] グループ
[電子野帳] - [電子野帳取込] を
クリックします。



- 2 [新規作成] をクリックします。



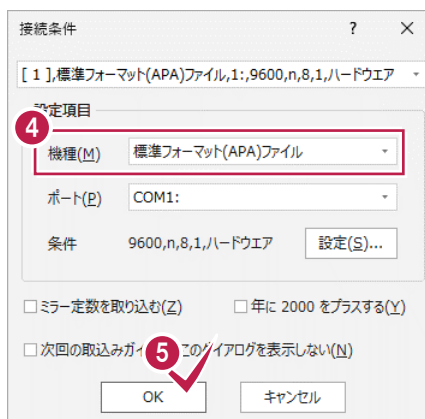
- 3 [ファイル] をクリックします。



④ [機種] は「標準フォーマット(APA)ファイル」を選択します。

([ケーブル] を選択した場合は、ポートや条件の設定も必要になります。)

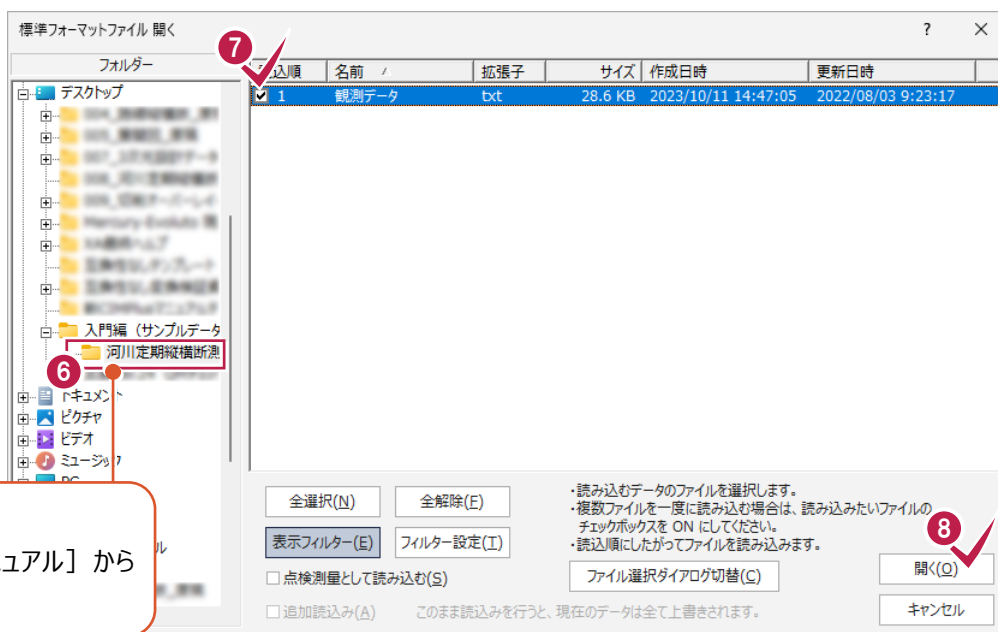
⑤ [OK] をクリックします。



⑥ ファイルの場所を指定します。

⑦ 「観測データ」をオンにします。

⑧ [開く] をクリックします。



⑨ [OK] をクリックします。

観測データが取り込まれます。



4

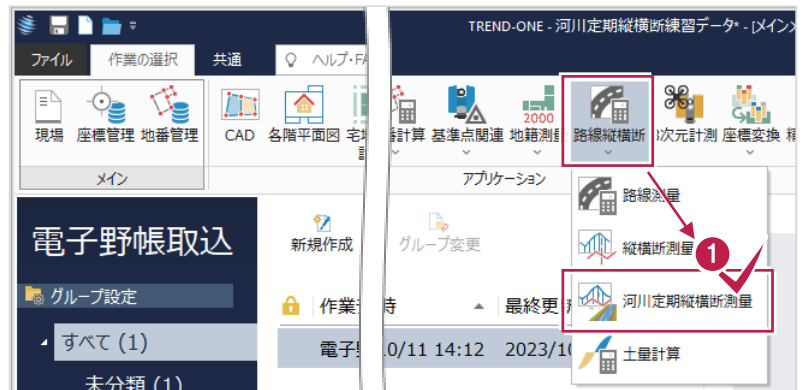
断面作成

断面を設定します。

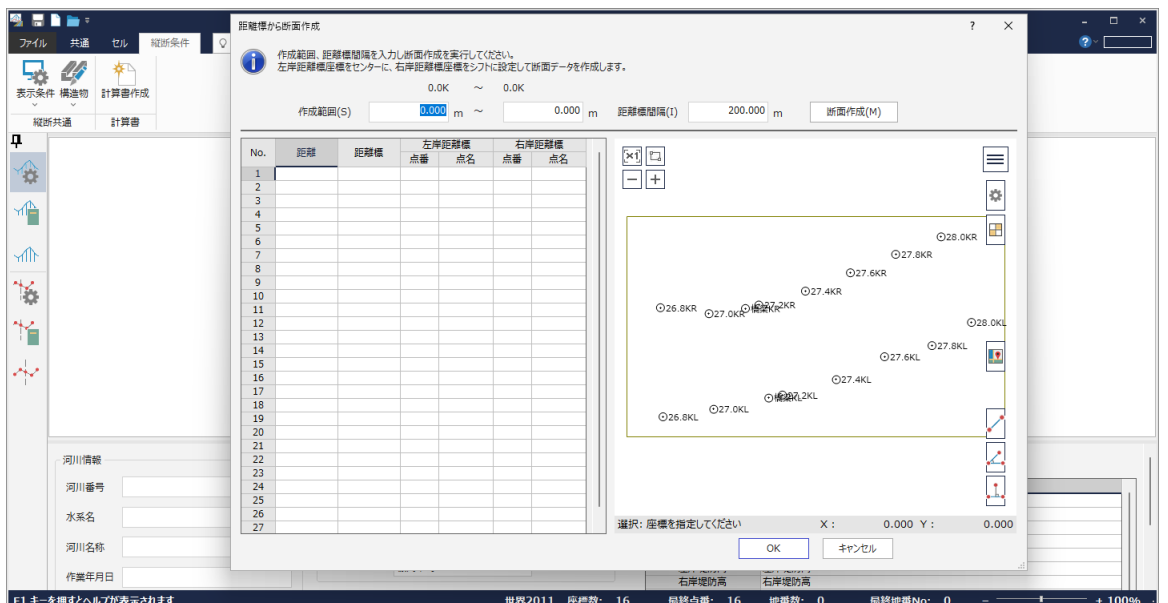
4-1 河川定期縦横断測量の作業データ作成

河川定期縦横断測量の作業データを新規作成します。

- 1 メインメニューの【作業の選択】タブー
【アプリケーション】グループー
【路線縦横断】ー
【河川定期縦横断測量】をクリックします。



- 2 【新規作成】をクリックします。
作業データが開きます。



4-2 距離標から断面作成

距離標から断面を作成します。

- 1 作成範囲、距離標間隔を入力します。

ここでは、以下のように入力します。

[作成範囲] : 27000m~28000m

[距離標間隔] : 200m

- 2 [断面作成] をクリックします。

距離標から断面作成

作成範囲、距離標間隔を入力し断面作成を実行してください。
左岸距離標座標をセンターに、右岸距離標座標をシフトに設定して断面データを作成します。

27.0K ~ 28.0K

1 作成範囲(S) 27000.000 m ~ 28000.000 m 距離標間隔(I) 200.000 m 断面作成(M) 2

No.	距離	距離標	左岸距離標		右岸距離標	
			点番	点名	点番	点名
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						

地理院[空中写真(最新)] 1.5

選択: 座標を指定してください X: 0.000 Y: 0.000

OK キャンセル

③ [OK] をクリックします。

断面が作成されます。

距離標から断面作成

作成範囲、距離標間隔を入力し断面作成を実行してください。
左岸距離標座標をセンターに、右岸距離標座標をシフトに設定して断面データを作成します。

27.0K ~ 28.0K
作成範囲(S) 27000.000 m ~ 28000.000 m 距離標間隔(I) 200.000 m 断面作成(M)

No.	距離	距離標	左岸距離標		右岸距離標	
			点番	点名	点番	点名
1	27000.000	27.0K	10	27.0KL	2	27.0KR
2	27200.000	27.2K	12	27.2KL	4	27.2KR
3	27400.000	27.4K	13	27.4KL	5	27.4KR
4	27600.000	27.6K	14	27.6KL	6	27.6KR
5	27800.000	27.8K	15	27.8KL	7	27.8KR
6	28000.000	28.0K	16	28.0KL	8	28.0KR
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						

指定した範囲に指定した間隔で距離標が入力されます。

選択: 座標を指定してください

3 OK キャンセル

河川定期縦横断面データ・河川定期縦横断面量1

表示条件 構造物 計算書作成

縦断共通 計算書

河川情報

河川番号
水系名
河川名称
作業年月日

観測頃

● TP前の器械点から机下を観測(机下→机頭)
○ TP後の器械点から机下を観測(机頭→机下)

野橋計算
補正配分方法 均等配分(器械高) 詳細...
往復平均方法 標高平均

成果名称

成果	名称
センター成果	センター成果
左岸机高	左岸机高
右岸机高	右岸机高
左岸水際杭	左岸水際杭
右岸水際杭	右岸水際杭
左岸堤防高	左岸堤防高
右岸堤防高	右岸堤防高

世界2011 座標数: 16 最終点番: 16 地番数: 0 最終地番No: 0 + 100%

5

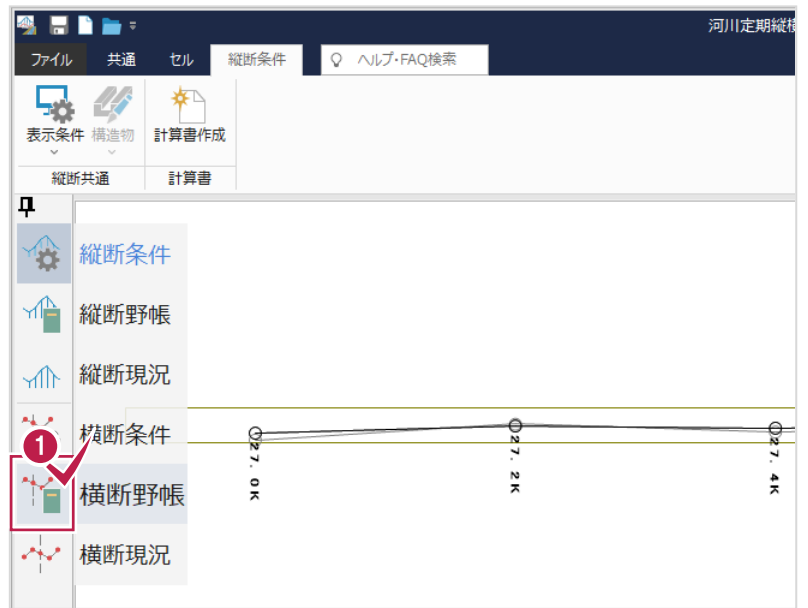
横断野帳

断面を選択して、電子野帳データを取り込みます。

5-1 断面の選択

断面を選択します。

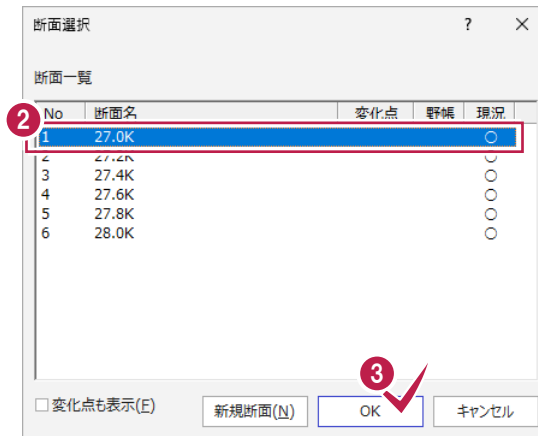
① [横断野帳] ステージを選択します。



② 断面を選択します。

ここでは、「27.0K」を選択します。

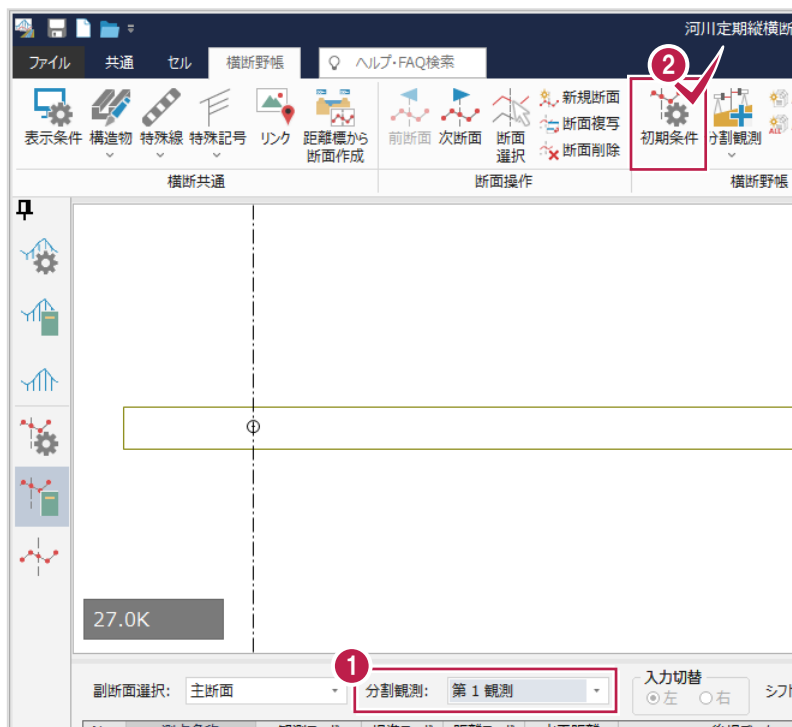
③ [OK] をクリックします。



5-2 初期条件の設定（左岸）

横断野帳データを入力するための初期条件を設定します。

- ① [分割観測] は [第 1 観測] を選択します。
※ [第 1 観測] には左岸が表示されます。
- ② [横断野帳] タブー [横断野帳] グループー [初期条件] をクリックします。



- ③ [入力方法] は [左右別々] を選択します。
- ④ [OK] をクリックします。

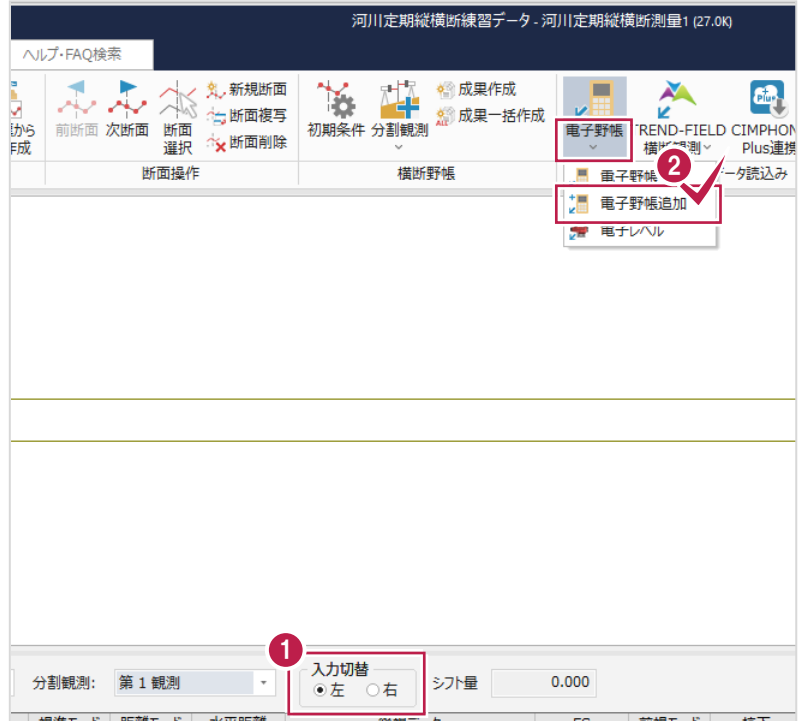


5-3 電子野帳の取り込み（左岸）

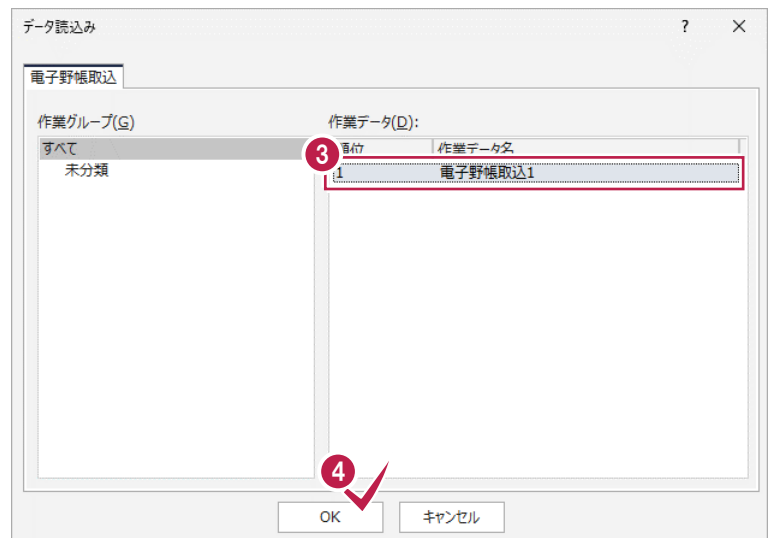
電子野帳のデータを取り込みます。

■ 左側を入力する

- 1 [入力切替] は [左] を選択します。
- 2 [データ読み込み] グループ – [電子野帳] – [電子野帳追加] をクリックします。



- 3 読み込む電子野帳データを選択します。
ここでは、「電子野帳取込 1」を選択します。
- 4 [OK] をクリックします。

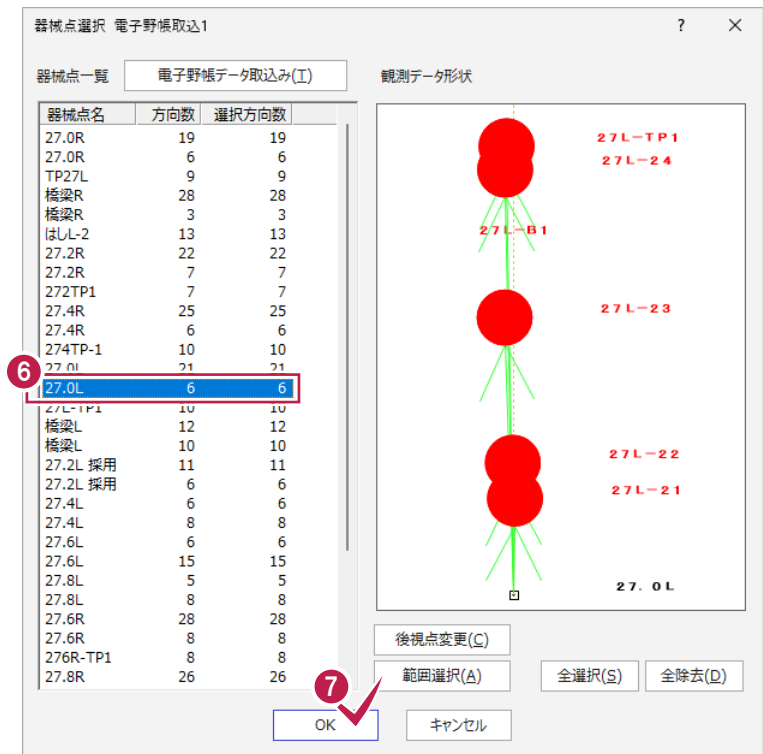


5 [器械点選択] をクリックします。

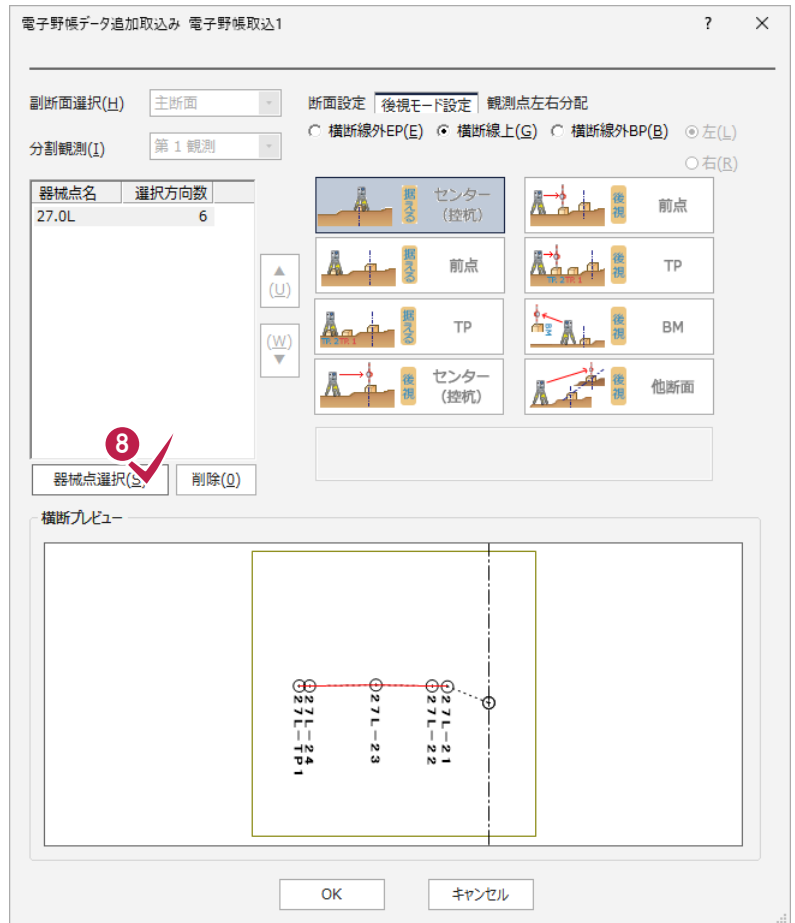


6 「27.0L」（方向数 6）を選択します。

7 [OK] をクリックします。



8 [器械点選択] をクリックします。



9 「27L-TP1」を選択します。

10 [OK] をクリックします。



11 [据える：前点] を選択します。

12 [OK] をクリックします。

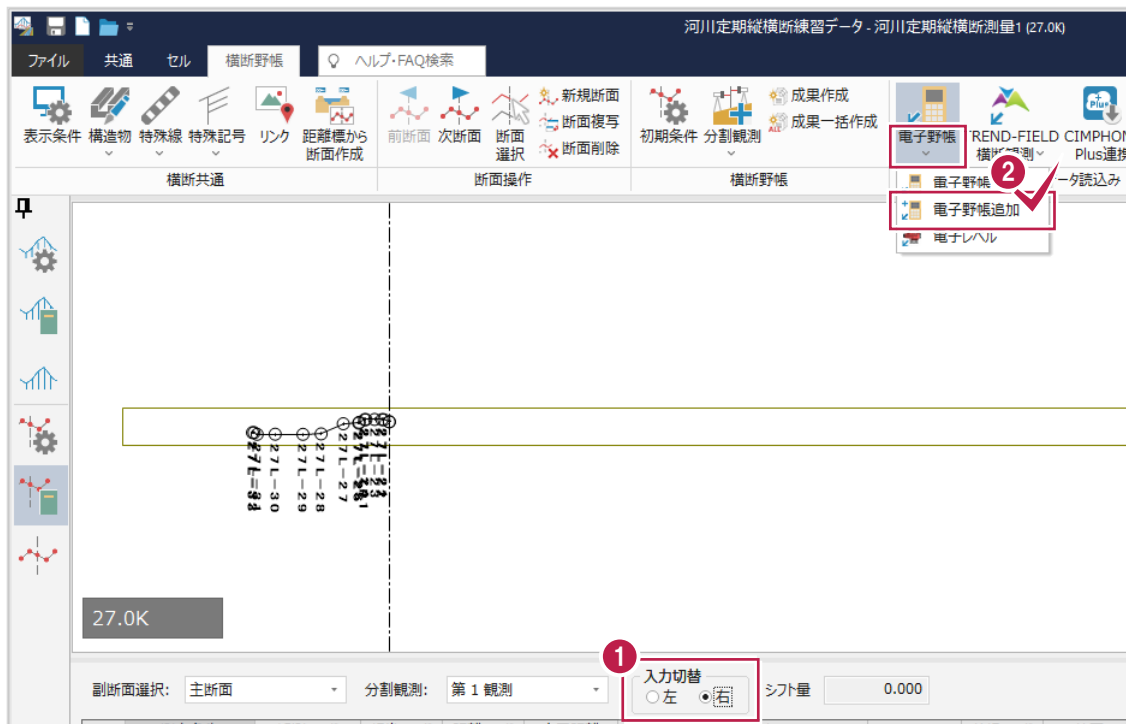
左岸左側にデータが入力されます。



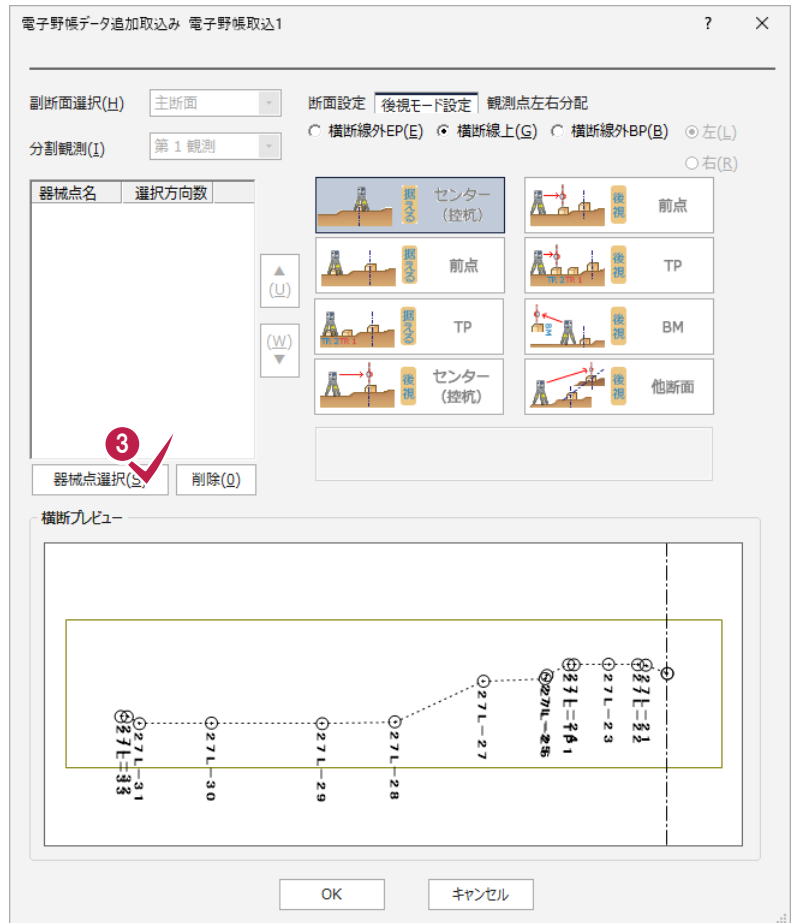
■ 右側を入力する

1 [入力切替] は [右] を選択します。

2 [データ読み込み] グループ - [電子野帳] - [電子野帳追加] をクリックします。



③ [器械点選択] をクリックします。



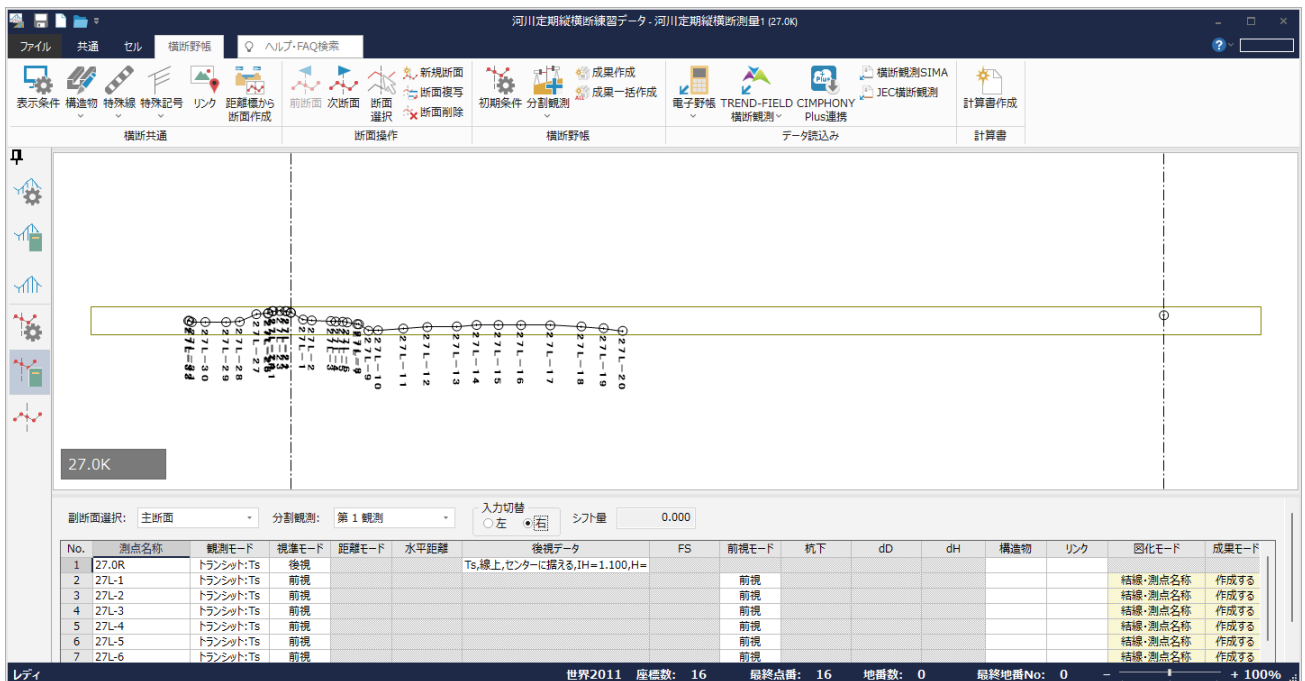
④ 「27.0L」(方向数 21) を選択します。

⑤ [OK] をクリックします。



6 [OK] をクリックします。

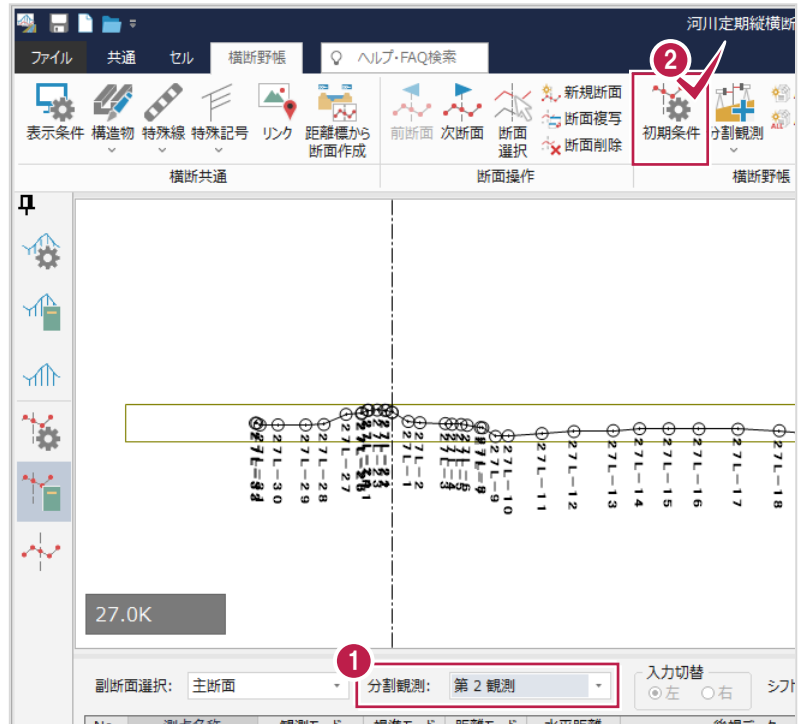
左岸右側にデータが入力されます。



5-4 初期条件の設定（右岸）

横断野帳データを入力するための初期条件を設定します。

- 1 [分割観測] は [第 2 観測] を選択します。
※ [第 2 観測] には右岸が表示されます。
- 2 [横断野帳] タブー [横断野帳] グループー [初期条件] をクリックします。



- 3 [入力方法] は [左右別々] を選択します。
- 4 [OK] をクリックします。

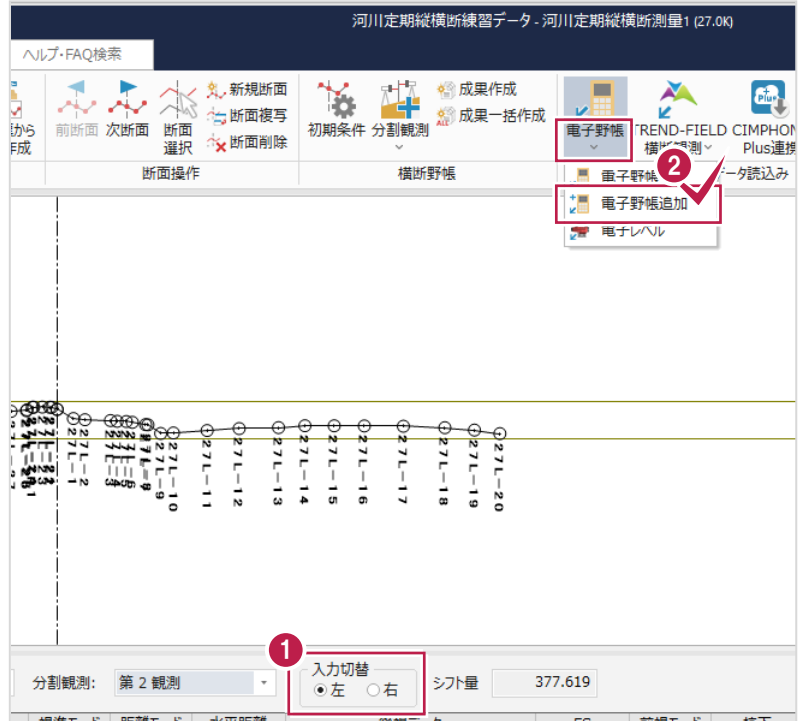


5-5 電子野帳の取り込み（右岸）

電子野帳のデータを取り込みます。

■ 左側を入力する

- 1 [入力切替] は [左] を選択します。
- 2 [データ読み込み] グループ - [電子野帳] - [電子野帳追加] をクリックします。

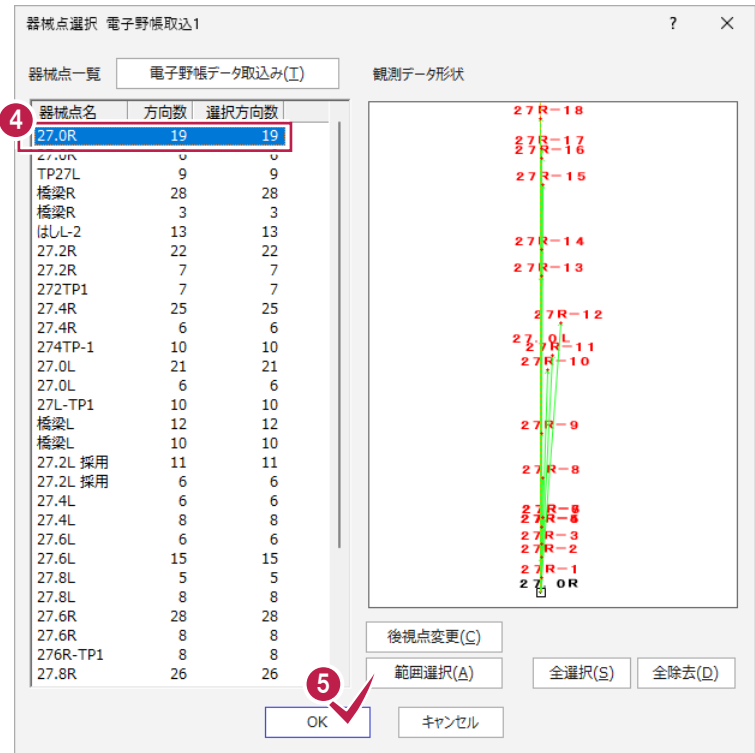


- 3 [器械点選択] をクリックします。



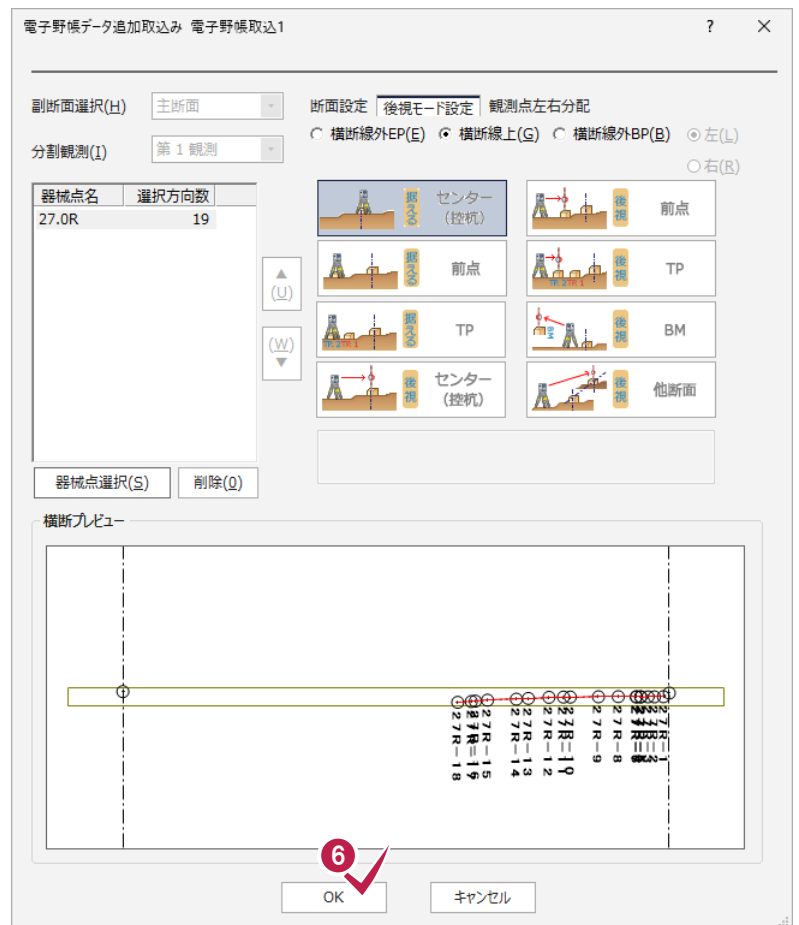
4 「27.0R」（方向数 19）を選択します。

5 [OK] をクリックします。



6 [OK] をクリックします。

右岸左側にデータが入力されます。



■ 右側を入力する

① [入力切替] は [右] を選択します。

② [データ読み込み] グループ - [電子野帳] - [電子野帳追加] をクリックします。

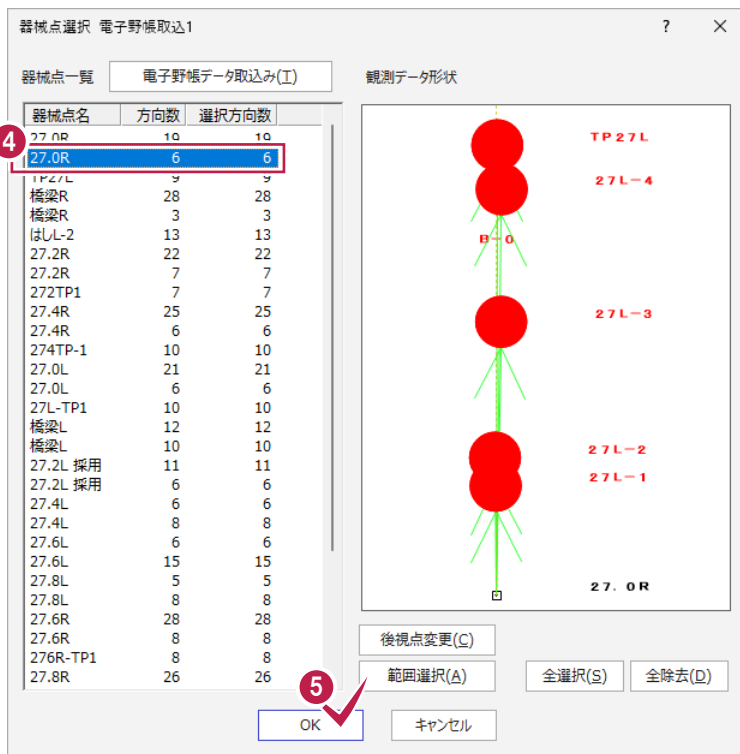


③ [器械点選択] をクリックします。



4 「27.0R」（方向数 6）を選択します。

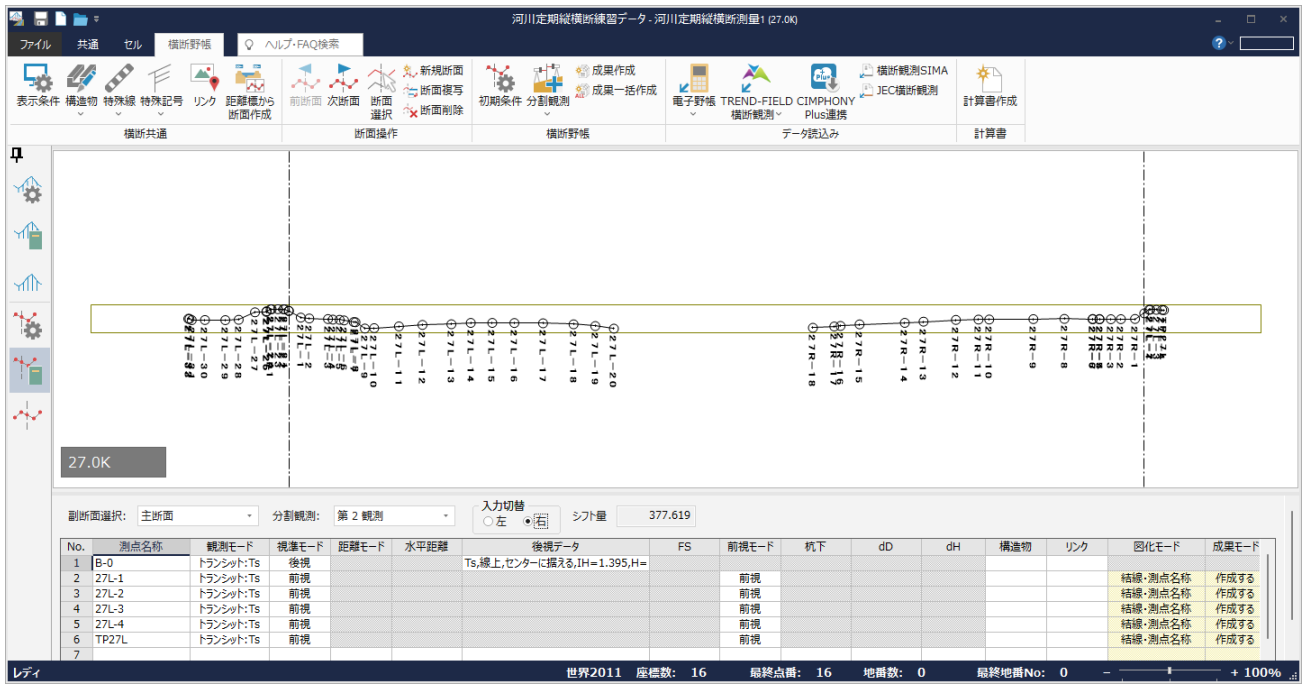
5 [OK] をクリックします。



6 [OK] をクリックします。

右岸右側にデータが入力されます。





同様に、他の断面も入力してください。

6

横断現況

成果を作成して、横断現況データを確認します。

6-1 成果作成

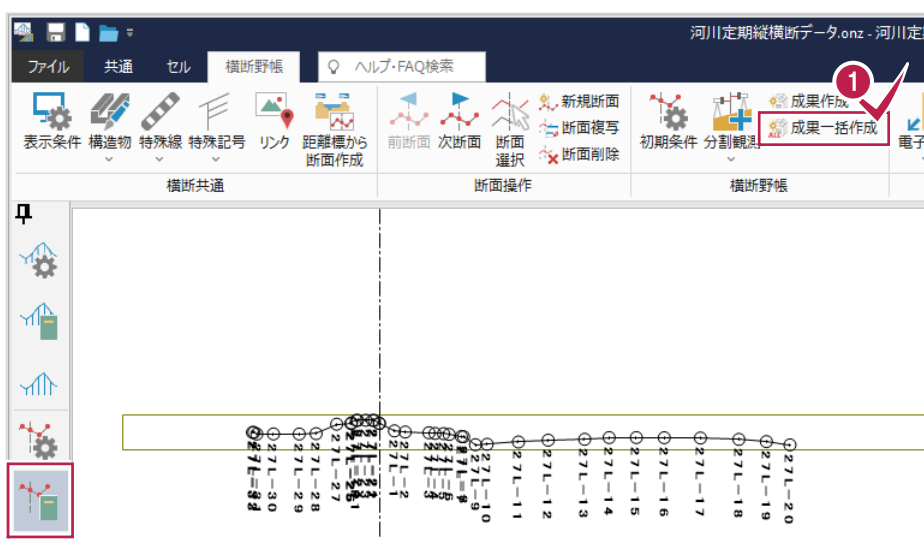
成果を作成します。

ここでは、全断面に電子野帳データを取り込んだサンプルデータを使用して解説します。

サンプルデータ「河川定期縦横断データ.onz」を開き、河川定期縦横断測量の作業データ「河川定期縦横断測量」を開いて操作を始めてください。

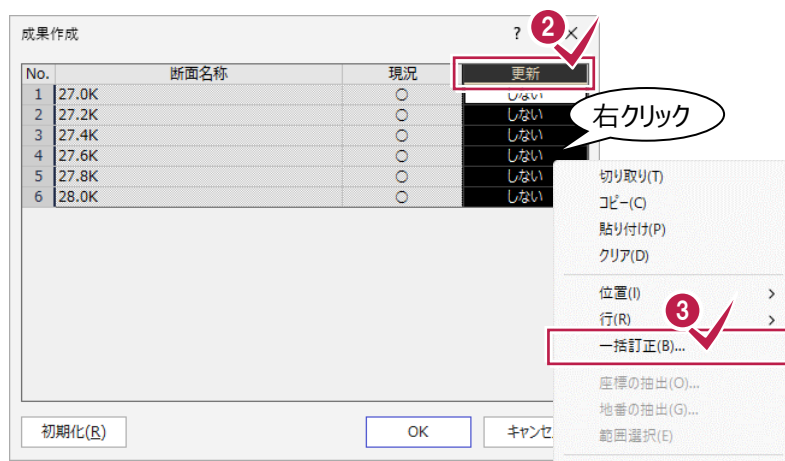
※サンプルデータは【ヘルプ】メニューー【マニュアル】からダウンロード可能です。

- 1 【横断野帳】ステージの【横断野帳】タブー【横断野帳】グループー【成果一括作成】をクリックします。



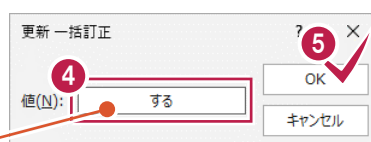
- 2 【更新】をクリックして列を選択します。

- 3 右クリックして【一括訂正】をクリックします。



- 4 【値】をクリックして【する】にします。

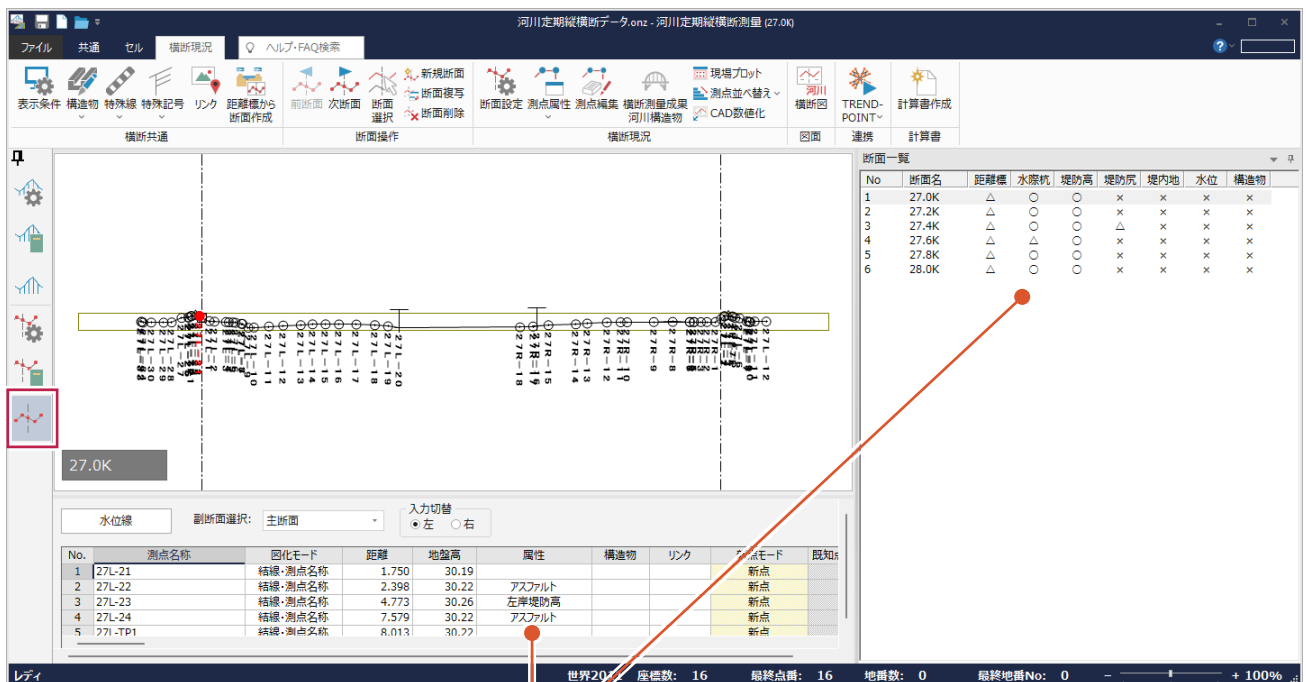
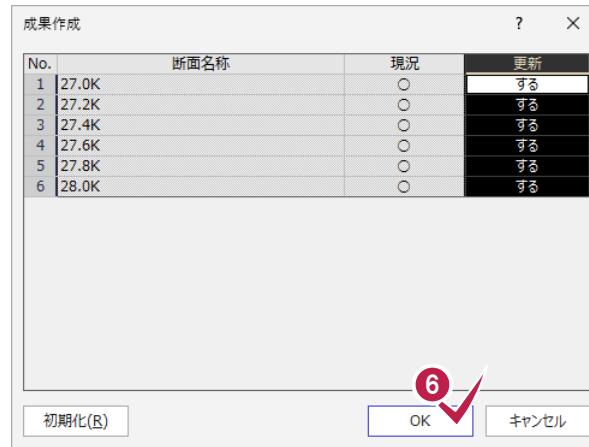
- 5 【OK】をクリックします。



クリックすると、【する】【しない】が切り替わります。

6 [OK] をクリックします。

[横断現況] ステージに移動します。



横断成果データ（横断現況）が自動入力されます。
横断属性の有無は断面一覧で確認できます。
左右共に設定済みなら [○]、左右どちらかが設定済みなら [△]、
未設定なら [×] が表示されます。
水位は設定されていれば [○] が表示されます。

属性について

属性は、観測データの備考で入力することもできます。

備考に以下の「キーワード1」「キーワード2」「キーワード3」を入力すると、横断属性が自動で入力されます。

横断属性	キーワード1	キーワード2	キーワード3
左岸杭高	左岸距離杭高	1	LKK
右岸杭高	右岸距離杭高	18	RKK
左岸水際杭、右岸水際杭	水際杭高	12	WKK
左岸堤防高、右岸堤防高	堤防法肩位置	3	テ体ウタ
左岸堤防法尻	左岸本堤防法尻	24	Lテヅリ
右岸堤防法尻	右岸本堤防法尻	25	Rテヅリ
左岸堤内地盤高、右岸堤内地盤高	堤内地盤	28	テイイバン
道路	道路	4	トウ
水路	水路	5	スイ
河川管理境界	河川管理境界	6	テイイ
官民界	官民界	7	カミンカイ
コンクリート張	コンクリート張	8	コンクリ
石張	石張	9	イバリ
コンクリートブロック張	コンクリートブロック張	10	コンブバリ
じゃかご張	じゃかご張	11	ジャバリ
左岸低水路肩、右岸低水路肩	低水路肩	13	LK
アスファルト	アスファルト	14	アスファルト
水制	水制	15	スイイ
根固ブロック	根固ブロック	17	ネブロック
鉄柵	鉄柵	19	テツサク
生垣	生垣	20	イカキ
ブロック塀	ブロック塀	21	ブロック塀
ガードレール	ガードレール	22	ガード
家屋	家屋	23	カウ
その他堤防法尻	その他の堤防法尻	26	テヅリ
ガンバン	ガンバン	27	ガンバン

7

縦断現況

縦断現況を確認します。

7-1 縦断現況の確認

縦断現況を確認します。

- ① [縦断現況] ステージを選択します。
- ② [成果選択] で、横断現況で設定した属性を選択して確認します。

The screenshot shows the software interface for '河川定期縦断現況' (River Regular Vertical Cross-section Status). The interface includes a menu on the left with options: 縦断条件, 縦断野帳, 縦断現況 (selected), 横断条件, 横断野帳, and 横断現況. A red circle with the number 1 highlights the '縦断現況' option. Below the menu, there is a '成果選択' (Result Selection) dropdown menu set to 'センター成果' (Center Result), with a red circle and the number 2 highlighting it. The main area displays a cross-section diagram with points and lines. The table below the diagram shows the following data:

No.	既知点番	既知点名	新規点番	新規点名	図化モード	変化点
1				27.0K	表・結線	
2				27.2K	表・結線	
3				27.4K	表・結線	
4				27.6K	表・結線	
5				27.8K	表・結線	

7-2 縦断測量成果データの属性の設定

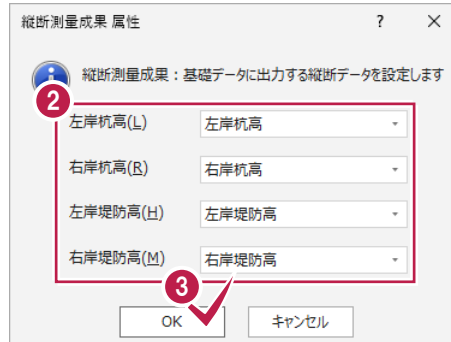
測量成果数値データの属性を設定します。

- 1 [縦断現況] タブ - [縦断現況] グループ - [縦断測量成果属性] をクリックします。



- 2 縦断測量成果：基礎データに出力する縦断データを設定します。

- 3 [OK] をクリックします。



7-3 測量成果数値データのCSV出力

測点成果数値データをCSV出力します。

- 1 [縦断現況] グループ
[測量成果数値 CSV 出力] をクリックします。



- 2 [出力先のフォルダー] など、各項目を設定します。



- 3 [OK] をクリックします。

- 4 [OK] をクリックします。

測量成果数値データが CSV ファイルで出力されます。



【出力先フォルダー】

縦断測量成果数値データの出力先フォルダーを設定します。
出力先フォルダー直下に「DATA」サブフォルダーが作成されます。
(河川測量 測量成果サブフォルダー)

【測線記号】

測線が1本の場合はA、複数の場合はB,C...を設定します。

【縦断現況の属性を節点名に変換して出力する】

縦断現況の属性を節点名に変換して出力する場合はオンにします。

7-4 縦断測量成果整理表の出力

縦断測量成果整理表を出力します。

- 1 [縦断現況] グループ
[測量成果整理表] -
[縦断測量成果整理表] をクリックします。

Excel が起動して、縦断測量成果整理表が作成されます。



距離標元					縦断成果				計画高			
距離標	流心区間距離	流心区間追加距離	左岸距離標追加距離	右岸距離標追加距離	距離標高		堤防高		計画河床高	計画高水敷高	計画高水位高	計画築堤高
No	m	m	m	m	左岸	右岸	左岸	右岸	m	m	m	m
27.000	0.000	27000.000	27000.000	27000.000	29.507	30.260	29.970					
27.200	200.000	27200.000	27200.000	27200.000	30.605	31.010	31.550					
27.400	200.000	27400.000	27400.000	27400.000	30.272	31.160	31.470					
27.600	200.000	27600.000	27600.000	27600.000	30.954	27.050	32.140					
27.800	200.000	27800.000	27800.000	27800.000	30.449	30.490	32.800					
28.000	200.000	28000.000	28000.000	28000.000	32.951	33.580	33.230					

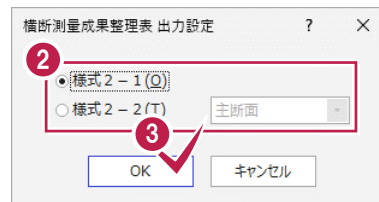
7-5 横断測量成果整理表の出力

横断測量成果整理表を出力します。

- 1 [縦断現況] グループ
[測量成果整理表] -
[横断測量成果整理表] をクリックします。



- 2 様式を選択します。



- 3 [OK] をクリックします。

Excel が起動して、横断測量成果整理表が作成されます。

距離標	流心区間距離		距離標間距離		左右岸杭間距離	現況堤防高さ		最深河床高	平均河床高	現況高水数高		堤内地盤高	
	区間距離	追加距離	左岸	右岸		左岸	右岸			河床高	河床高	左岸	右岸
No	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
27,000	0.000	27000.000	0.000	0.000		30.260	29.970						
27,200	200.000	27200.000	200.000	200.000		31.010	31.550						
27,400	200.000	27400.000	200.000	200.000		31.160	31.470						
27,600	200.000	27600.000	200.000	200.000		27.050	32.140						
27,800	200.000	27800.000	200.000	200.000		30.490	32.800						
28,000	200.000	28000.000	200.000	200.000		33.580	33.230						

8

河川定期縦断図作成

河川定期縦断図を作成します。

8-1 河川定期縦断図の作成

河川定期縦断図を作成します。

① [縦断現況] タブ - [図面] グループ - [縦断図] をクリックします。

② 確認メッセージが表示された場合は、[はい] をクリックします。

※作業データが保存されていない場合に
表示されます。

③ 用紙タイプや縮尺を設定します。

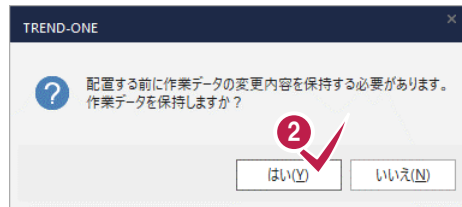
ここでは、以下のように設定します。

[用紙タイプ] : A1 (横)

[縮尺] : 縦 1/100 横 1/2000

④ [作成] をクリックします。

縦断図が作成されます。



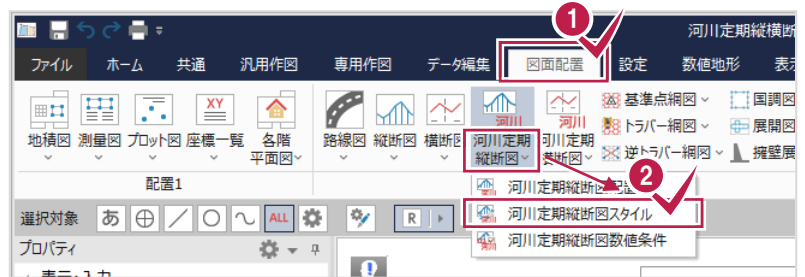
ボタンをクリックして縮尺を設定してください。



8-2 作図設定

河川定期縦断図の作図条件を設定します。

- 1 [図面配置] タブをクリックします。
- 2 [配置図 2] グループ
[河川定期縦断図] -
[河川定期縦断図スタイル] をクリックします。



- 3 タブごとに内容を確認・変更します。

- 4 [OK] をクリックします。

河川定期縦断図スタイル - [No.1]: CAD製図基準準拠

縦線・縮尺・DL・目盛 項目順序 項目名1 項目名2 項目名3 縦断表 杭高・地盤高 その他 現況線 旗上げ・BM

縦線					
ペン	線種	結合部分	枠間部分	間隔0の枠間長さ	縦線開始位置
Pen: 1	———	あり	あり	1.0	最高点

縮尺値								
スケールマーク	線ペン	縦線長さ	横線長さ	縦線基準間隔	横線基準間隔	文字ペン	サイズ	フォント
タイプ3	Pen: 1	20.0	20.0	15.0	10.0	Pen: 1	2.5	M S ゴシック

DL							
線ペン	表示	文字列	文字ペン	サイズ	フォント	線との間隔	位置間隔
Pen: 1	○	DL=	Pen: 1	2.5	M S ゴシック	2.0	2.0

目盛		
ペン	間隔	線の長さ
Pen: 1	1.0	5.0

目盛値						
ペン	サイズ	フォント	間隔	線の長さ	線との間隔	位置間隔
Pen: 1	2.5	M S ゴシック	5.0	10.0	2.0	2.0

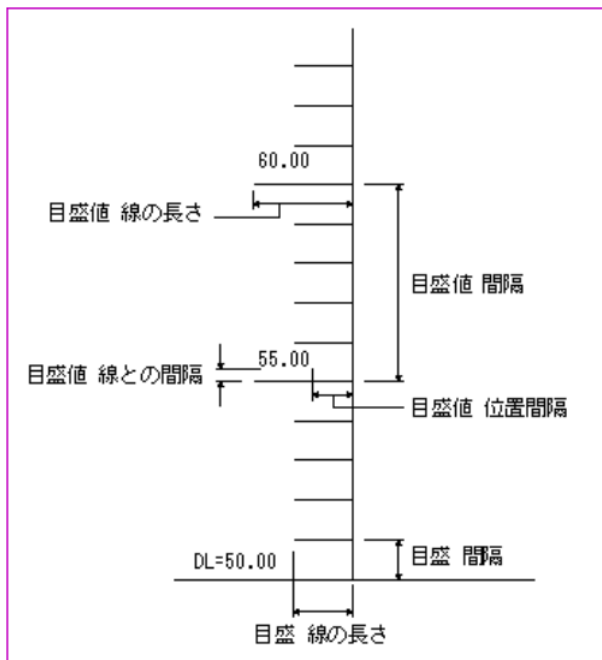
現場共通

現場共通のため変更できない項目があります。
条件を変更する必要がある場合は、メイン・座標地番管理で行ってください。

読み(B)... 書き(W)... データ(4)... 一括訂正(B)...

印刷(P)... OK キャンセル

各タブの設定項目の詳細は、ダイアログ右上のヘルプボタンから確認できます。以下は目盛り線に関する図解の例です。

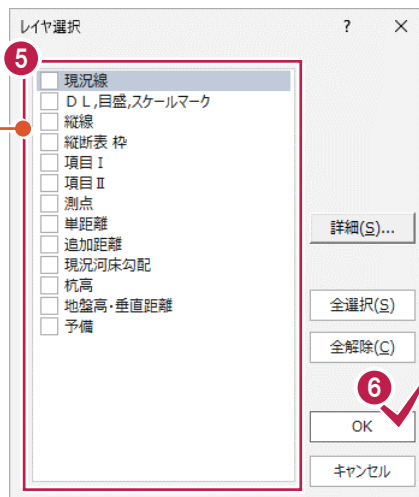


5 変更される項目（レイヤ）を確認します。

変更がある項目は自動で
チェックが入ります。

6 [OK] をクリックします。

河川定期縦断面図に作図条件が反映されます。



8-3 縦断図の丸め設定

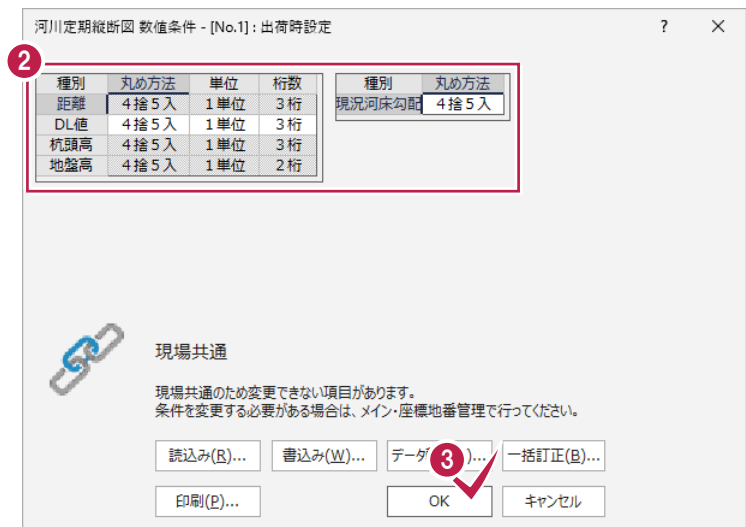
河川定期縦断図の数値丸めを設定します。

- 1 [配置図 2] グループ
[河川定期縦断図] -
[河川定期縦断図数値条件] を
クリックします。



- 2 内容を確認・変更します。

- 3 [OK] をクリックします。

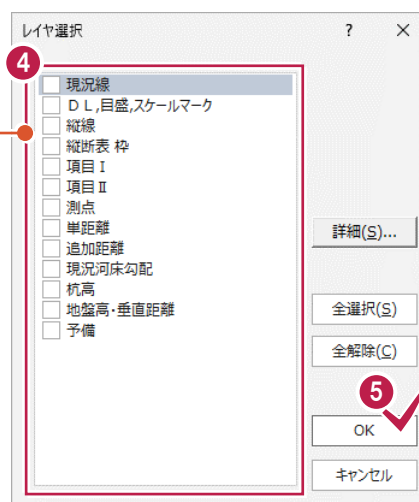


- 4 変更される項目 (レイヤ) を確認します。

変更がある項目は自動で
チェックが入ります。

- 5 [OK] をクリックします。

河川定期縦断図に数値丸めが反映されます。



9

河川定期横断図作成

河川定期横断図を作成します。

9-1 河川定期横断図の作成

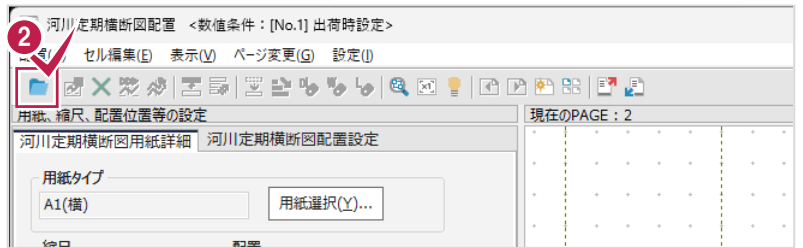
河川定期横断図を作成します。

新規ページを開いて操作を始めてください。

- 1 [図面配置] タブ - [配置図 2] グループ - [河川定期横断図] - [河川定期横断図配置] をクリックします。

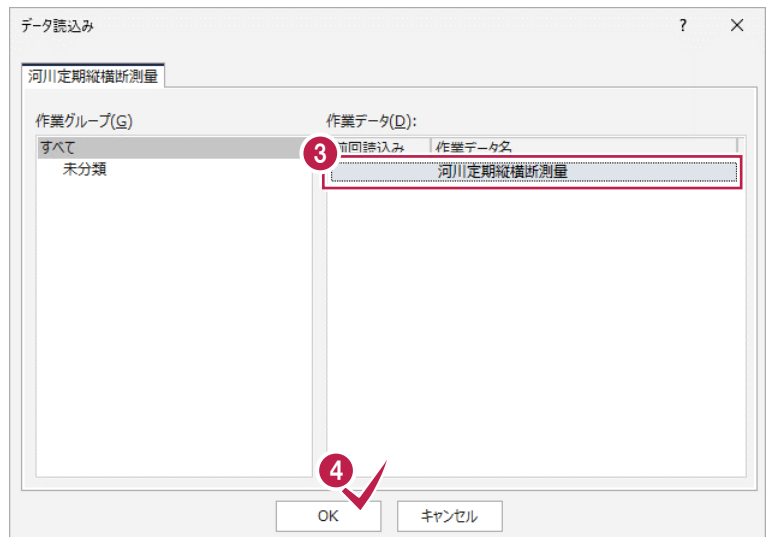


- 2 [データ読み込み] をクリックします。



- 3 読み込む作業データを選択します。
ここでは、「河川定期縦横断測量」を選択します。

- 4 [OK] をクリックします。



- 5 用紙サイズや縮尺、用紙 1 枚に配置する断面数やその配置位置など、各項目を設定します。

ここでは、縮尺を以下のように設定します。

[縦] : 1/750

[横] : 1/750

用紙 1 枚あたりの縦配列・横配列に対して、横断図を配置しない位置を設定できます。

- 6 [断面位置計算] をクリックします。

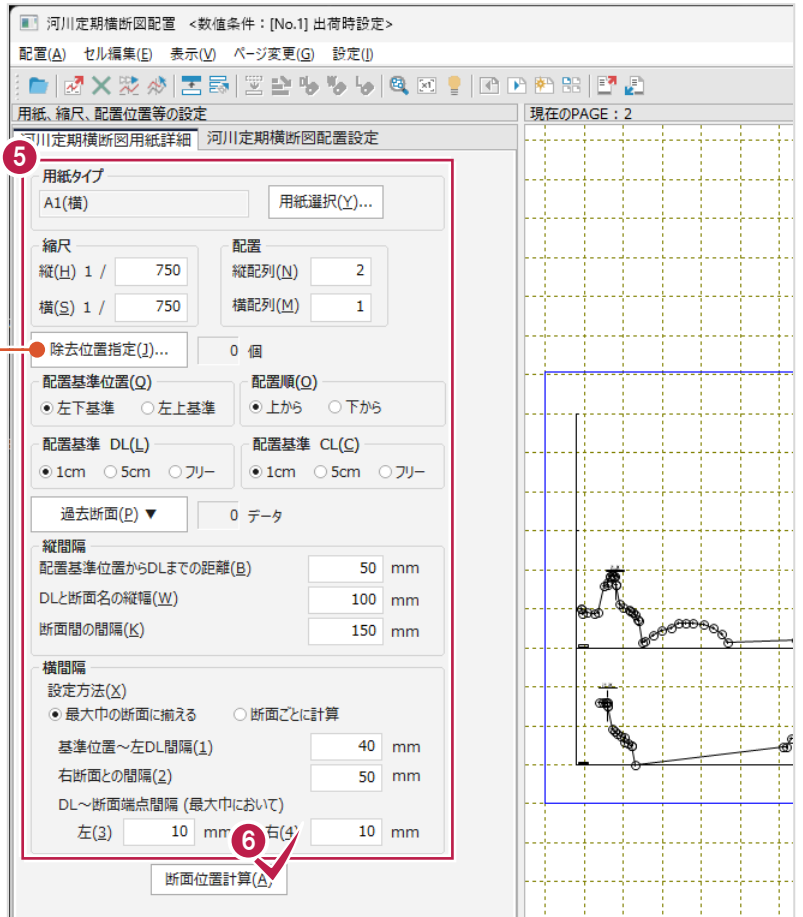
プレビューに反映されます。

- 7 [河川定期横断図配置設定] タブをクリックします。

- 8 各断面の DL 線位置 (高さ) を設定します。

- 9 [データ作成] をクリックします。

横断図が作成されます。



9

7

8

No.	配置	断面名	追加距離	単距離	図化単距離	次断面距離	次断面図化距離	センターGH	最低GH	最高GH	DL値	配置
1	<input type="checkbox"/>	27.0K	27000.000	0.000	0.000	200.000	200.000	29.15	21.67	30.2	21.000	
2	<input type="checkbox"/>	27.2K	27200.000	200.000	200.000	200.000	200.000	30.61	23.05	31.5	23.000	
3	<input type="checkbox"/>	27.4K	27400.000	200.000	200.000	200.000	200.000	30.27	26.50	31.4	26.000	
4	<input type="checkbox"/>	27.6K	27600.000	200.000	200.000	200.000	200.000	30.61	23.82	32.1	23.000	
5	<input type="checkbox"/>	27.8K	27800.000	200.000	200.000	200.000	200.000	30.45	27.46	36.6	27.000	
6	<input type="checkbox"/>	28.0K	28000.000	200.000	200.000	0.000	0.000	32.65	27.89	33.6	27.000	

[ページ一覧] でプレビューに表示するページを選択できます。

[DL値] 列を選択して右クリック [一括訂正] で全断面を一括訂正できます。

9-2 作図設定

河川定期横断図の作図条件を設定します。

- 1 [配置図 2] グループ
[河川定期横断図] -
[河川定期横断図スタイル] をクリックします。



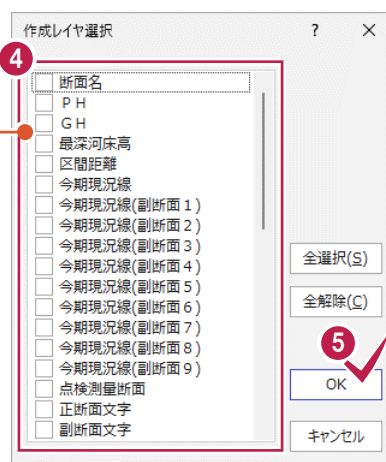
- 2 タブごとに内容を確認・変更します。

- 3 [OK] をクリックします。



- 4 変更される項目 (レイヤ) を確認します。

変更がある項目は自動でチェックが入ります。



- 5 [OK] をクリックします。

河川定期横断図に作図条件が反映されます。

9-3 横断図の丸め設定

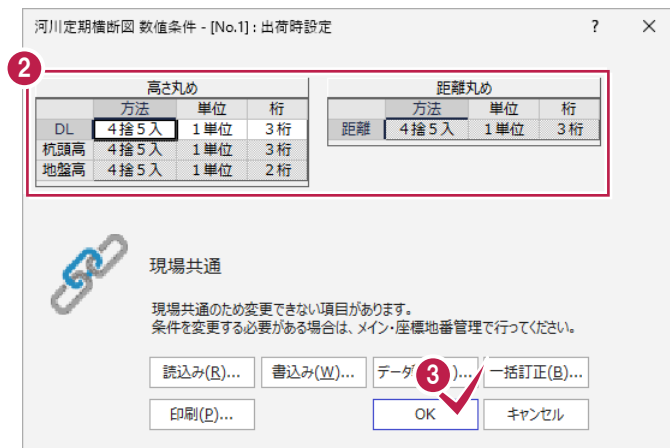
河川定期横断図の数値丸めを設定します。

- 1 [配置図 2] グループ
[河川定期横断図] -
[河川定期横断図数値条件] を
クリックします。



- 2 内容を確認・変更します。

- 3 [OK] をクリックします。

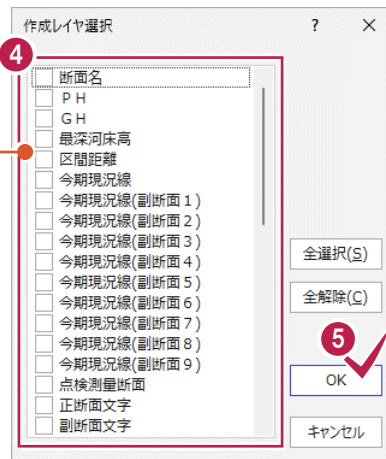


- 4 変更される項目 (レイヤ) を確認します。

変更がある項目は自動で
チェックが入ります。

- 5 [OK] をクリックします。

河川定期横断図に数値丸めが反映されます。



9-4 CADの終了

CADを終了します。

① [共通] タブをクリックします。

② [作業データ] グループ - [閉じる] をクリックします。

③ [保持] をクリックします。

CAD 画面が閉じ、メインメニューに戻ります。

